

おんなん

2月号
No.308

目次

- 恩納村長選当選証書付与式
- 指導農業士・女性農林漁業士選定！
- 恩納村子どもフェスティバル
- 美しい作品に審査委員を悩ます！
- よくわかる農業者年金
- むらの話題 農家さんのなかゆくい

村のひと 平成18年12月末

男 5,217人 (- 8)
女 5,053人 (- 3)
計 10,270人 (-11)
世帯数 4,099世帯 (-2)



▲平成19年1月4日、恩納村成人式に参加した新成人と関係者のみなさん

February 2007

広報おんなん 2月号 (No.308)

発行/恩納村 〒904-0492
沖縄県国頭郡恩納村字恩納245番地
編集/総務課 行政係
☎ (098) 966-1200 FAX (098) 966-2779
広報おんなんは、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

熱帯果樹栽培講座開講のお知らせ

講師：農業経営アドバイザー 伊芸安正 氏

毎月第4金曜日 午前8時30分～10時 農業技術支援センター 午後1時30分～3時 博物館
バッショングルーツ栽培ステップアップ講座

回	予定日	項目	内 容
1	1月26日 (金)	●大果・多収のチェックポイント ●栽培体系について	●品種選定から出荷までのチェック図 ●1年更新栽培体系の考え方
2	2月23日 (金)	●開花の特性	●木本果樹との相違点 ●バッショングルーツの開花要因 日長、温度、株の成熟度、樹体養分
3	3月23日 (金)	●光合成の特性 ●果実の肥大特性	●温度、光とバッショングルーツの光合成 ●果実肥大に影響する要因
4	4月20日 (金) 第3金曜日	●健苗づくり	●採穂株、挿穂の時期、挿床の用土、鉢上げ培養土、育苗場所、苗の大きさ、苗数
5	5月25日 (金)	●果実の着色 ●果実の品質	●着色に影響する要因 ●Bx、酸度、ジュース率
6	6月22日 (金)	●土壤環境と改良	●望ましい土壤状態 - pH、EC、P ₂ O ₅ 、K ₂ O、MgO、CaO ●改善の方法
7	7月27日 (金)	●災害対策と病害虫防除	●台風対策 ●病害虫 - 立枯病、疫病、褐斑病、CMV、カイガラムシ、スリップス類
8	8月24日 (金)	●各肥料成分の役割、施用法	●多量要素、微量要素の役割、欠乏、過剉 ●基肥、追肥、施肥設計
9	9月21日 (金)	●整枝法 ●土壤水分と生育	●各整枝法と収量、品質 ●かん水、排水
10	10月26日 (金)	●ハウスの温度管理 ●着果率の向上	●生育適温、開花適温、受粉適温 ●受粉法、花粉の発芽、受粉環境

毎月最後の火曜日 午後1時～2時30分 農業技術支援センター
アテモヤ栽培基礎講座

回	予定日	項目	内 容
1	1月30日 (火)	●どんな果樹か ●樹の成長・発育特性	●チェリモヤとバンレイシの合いの子 ●枝の生長、開花、結実習性、果実品質
2	2月27日 (火)	●栽培環境 ●品種	●施設、土壤 ●商品性の高い品種?、台木は?
3	3月27日 (火)	●樹形と整枝	●作業性を考慮した樹形、春せん定の方法
4	4月24日 (火)	●肥料のやり方	●各肥料成分とアテモヤの生育、施肥量、施肥時期
5	5月29日 (火)	●受粉法	●作業性を考慮した樹形、春せん定の方法
6	6月26日 (火)	●収穫時期の調整	●収穫時期調整の必要性、夏せん定の方法
7	7月31日 (火)	●かん水	●土壤水分とアテモヤの生育、発育、温度を高める散水、土壤水分の補給
8	8月28日 (火)	●土壤表面の管理	●堆肥マルチとしげくざ、除草
9	9月25日 (火)	●病害虫防除	●カイガラムシ、ハダニ
10	10月30日 (火)	●収穫と選果	●収穫時期の判定、選果、選別

※受講対象者は、村内在住(又は出身)者で継続受講できる方に限り、日程・時間等は変更する場合がありますのでご了承下さい。

主催：恩納村熱帯果樹産地協議会 問い合わせ先：農林水産課 金城奈津子
TEL : 098 - 966 - 1202 FAX : 098 - 966 - 2265

恩納村村長選 當選証書付与式

喜瀬武原区の大嶺国男氏（指導農業士） 瀬良垣区の當山君子氏（女性農林漁業士）認定される

平成18年11月15日八潮荘にて平成18年度沖縄県青年農業士・指導農業士及び女性農林漁業士の認定式が行われ、本村の大嶺国男さん（喜瀬武原区）が指導農業士に、當山君子さん（瀬良垣区）が女性農林漁業士に認定されました。この認定制度は、将来の地域農業を担う中核的農業経営者の養成と青年農業者の指導に当たる先駆的農業者の確保並びに豊かな農漁村の暮らし・地域の発展を目指す生活指導者の育成を図るため、これらの人々が地域のリーダーとしての誇りと自覚の基に高い社会的評価を得て活躍できる事を目的に認定されるものです。



大嶺国男氏（喜瀬武原区）
指導農業士
花卉（小菊、アレカヤシ）

北部花卉園芸生産組合の設立当初から加入し組合長を歴任する等、地域キク栽培農家の先駆者であり、農業技術等青年農業者の相談役として期待されます。



當山君子氏（瀬良垣区）
女性農林漁業士
畜産（繁殖牛）

家畜人工授精師、家畜精卵移植師の資格を有する他、数少ない女性認定農業者でありその啓蒙普及等を含めた後継者育成が期待されます。

春の全国火災予防運動 平成19年3月1日～3月7日まで

統一標語

『消さないで あなたの心の 注意の火』

火災の発生しやすい時季です。私たちの町や村から火災をなくするために、次の7つのポイントに気をつけましょう。

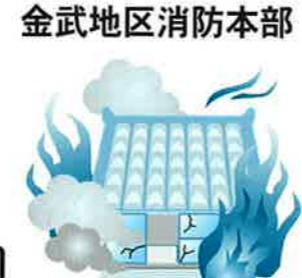
住宅防火 いのちを守る 7つのポイント 『備えよう！住宅用火災警報器』

3つの習慣

- 寝たばこは、やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離して使う。
- ガスコンロなどから離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具や衣類からの火災を防ぐため防災製品を使う。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を置く。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣り近所の協力体制をつくる。



金武地区消防本部

当選証書付与式には、村議会議長も出席、志喜屋文康現村長を激励します。志喜屋村長の二期目は、1月24日スタートします。



▲再選した志喜屋文康氏に花束贈呈

任期満了に伴う恩納村長選挙が1月9日に告示され、現村長の志喜屋文康氏以外に立候補者がなく、無投票となるのは15年ぶりです。恩納村長選挙で無投票となるのは15年ぶりです。恩納村長に当選証書が付与されました。志喜屋文康現村長は「地域住民の幸せと安全、安心な村づくりを目指し、村の発展、村民の幸せのために精一杯頑張って下さい。」と当選人を激励、晴れて当選証書を付与された志喜屋文康現村長は、「一期目の4年間の経験を生かし、「一流の村づくり」を目指して、村民、職員、関係者とともに頑張っていきます。」と二期目に臨む抱負を語りました。

1月16日には、村役場会議室において関係者多数が見守る中、当選人となつた志喜屋文康現村長に当選証書が付与されました。恩納村長選挙で無投票となるのは15年ぶりです。恩納村長選挙で無投票となるのは15年ぶりです。志喜屋文康現村長は「地

成人としての門出を祝う 平成19年恩納村成人式

平成19年恩納村成人式（主催：恩納村・恩納村教育委員会）が1月4日、村コミュニティセンターで開催され、村役場、議會議員、区長、父母ら多くの関係者が新成人の門出を祝いました。

式典には、今年成人を迎える155人のうち、109名が参加し、志喜屋文康村長は「皆様はこれから、社会生活において多くの人達と接することになりますが、お互いの価値観を認め合い、大人としての自覚を持って行動し、そして自らの目標に向かって努力を重ね、心豊かな人生を歩んで頂きたい。」と激励の言葉がありました。

新成人を代表して、前兼久の比嘉大さん、富着の喜納小百合さんが、「大人としての自覚を持ち、社会の為に何ができるか自ら考え行動し、未来へ向かって頑張っていきたい」と新成人の誓いを述べました。

式典後には、各字別のテーブルで懇親会が行われ、久々に再会した級友と記念撮影をする姿が多く見られました。



▲新成人に激励の挨拶を行う志喜屋文康村長



▲艶やかな着物に身を包み式典に臨む新成人のみなさん



▲成人の誓いを述べた喜納小百合さん
比嘉大さん



▲久々に会う友人と会話に華を咲かせていました

～名護税務署よりのお知らせ～

税務職員を装った不振な電話にご注意下さい。

税務職員を装った「振り込め詐欺」にご注意下さい。

税務職員を装い、現金自動預け払い機（A T M）を操作させ振り込みを行わせる「振り込め詐欺」による被害が発生しています。

税務職員が納税者の皆様にお問い合わせする場合は、提出していただいた申込書等を基にその内容をご本人に確認することを原則としております。

また、税務署や国税局（国税事務所）では、

(1) 還付金受け取りのために金融機関等の現金自動預け払い機（A T M）の操作を求めるはありません。

(2) 国税の納税のために金融機関の口座を指定して振り込みを求めるはありません。

(3) フリーダイヤルの電話を設置しておりません。

ので、ご注意ください。

ご不審な点があるときは、
名護税務署まで電話等によ
りお問い合わせください。

名護税務署
TEL (0980) 52-2918

美しい作品の数々に審査員を悩ます！

第23回 恩納村書き初め大会（小学校の部、中学校の部）

児童生徒の書写教育の振興に寄与し、情操の陶冶と国語教育の発展に質するともに書写技術の向上に務めることを目的に1月12、13日の2日間、第23回恩納村書き初め大会（主催：恩納村P T A連合会）が恩納村コミュニティーセンターで開催されました。

12日の中学生の部では、児童が各自書いた作品を学校に提出し、その中から学年ごとに学校選抜作品5点をコミュニティーセンターで掲示審査を行いました。

13日小学生の部では、村内の小学3年生から小学6年の児童がコミュニティーセンターホールで一斉に書き初めを開始し、児童の皆さん、1つの作品を仕上ようと慎重に筆を走らせていました。

審査では、村文化協会書道部と村内5校の職員5名を審査委員に向かえ、厳選なる審査の上、金賞3点、銀賞3点、銅賞6点を選びました。

金賞を受賞した児童は次のとおり

小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年
山田小学校 松尾 陽 恩納小学校 眞栄城のぞみ 仲泊小学校 大城 瑞稀	仲泊小学校 登川 玲奈 山田小学校 比嘉華南子 仲泊小学校 平良 利帆	山田小学校 宮平 大基 仲泊小学校 伊波 留依 仲泊小学校 金城 貴文	仲泊小学校 渡口 碧 仲泊小学校 金城 春香 安富祖小学校 金城 千南	仲泊中学校 金城 玲沙 喜瀬武原中学校 伊差川汐里 山田中学校 宮平 鈴花	仲泊中学校 大城 寿人 安富祖中学校 比嘉 恵麻 仲泊中学校 金城 宙美	山田中学校 仲間 美央 山田中学校 又吉 茗子 山田中学校 屋良百合菜



▲真剣な眼差しで作品を書き上げる児童のみなさん



▲受賞作品を一同に展示

恩納村子どもフェスティバル

村内の小学生が参加し交流を深める !!



▲力一杯ついた餅つき大会



▲恩納区「万座毛ゆまんぎ太鼓」のみなさん



▲熱戦の繰り広げたドッジボール大会

12月17日、日頃の子ども会活動を通して得た体験や活動を発表する機会を作り、今後の活動の発展と、各単位子ども会間の連携と親睦を深めるとともに、青少年育成活動の一環として子ども会活動の充実を図ることを目的に第23回恩納村子どもフェスティバル（主催：恩納村子ども会育成連絡協議会）が村コミュニティーセンターで開催されました。

フェスティバル午前の部は、ドッジボール大会や子どもたちの作品を展示したパネル展、餅つき、しめ縄作りが行われ、親睦を深めながら楽しみました。また午後からは、実践発表・舞台発表が行われ、7字の子ども会が「エイサー」や「舞踊」などを披露し、会場を魅了しました。

子どもたちが一番楽しみにしていたドッジボール大会では、低学年13チーム、高学年18チームが参加し熱戦を繰り広げました。低学年の決勝戦では、前兼久Aと谷茶ウーマクーズが対戦し谷茶ウーマクーズが優勝に輝きました。また、高学年は、山田A、喜瀬武原、塩屋ファイターズの3チームの決勝リーグが行われ山田Aが優勝を勝ち取りました。



▲親子で行ったしめ縄づくり



恩納村育英基金造成チャリティー公演

人間国宝 島袋正雄

「独演会」



▲チャリティー公演を行った島袋正雄氏と関係者のみなさん

独演会では、島袋正雄氏による歌と三線の音色にのせ、村内外の踊り手による舞踊や独唱が数々に会場に詰めかけた観客は静かに聞き入っていました。今回のチャリティー公演で集めた収益金の一部236,000円は、恩納村育英基金（奨学寄付金）として村教育委員会に寄付されました。

「島袋正雄独演会」実行委員会（西銘宜寿委員長）は12月17日、人間国宝島袋正雄氏による恩納村育英基金造成チャリティー公演「第二十六回独演会」を村コミュニティーセンターで開催しました。

「島袋正雄独演会」実行委員会

●むらの話題●

手作り凧を空高く! 喜瀬武原小で親子凧あげ大会



恩納村立喜瀬武原小学校（大城茂一校長）で1月11日、毎年親子で取り組んでいる親子凧あげ大会が行われました。

青空が広がる絶好の凧あげ日和となった大会では、凧づくりの講座が行われ後、参加者は、思い思いの凧を制作しました。グラウンドでは、手作り凧を空高く飛ばそうと子どもたちは一生懸命走り回っていました。

5年生の伊差川舜君は「うまく飛ばせなかったけど、頑張って走り、絵も上手に描きました。6年生のお兄さんの凧が高く飛んですごいなあと思ったので、来年こそは高く飛ばしたい」と笑顔で話しました。また、保護者の大嶺順治さんは「小学校の頃を思い出した。子どもの創造力は素晴らしいですね。自分の子供と一緒に凧あげが出来て嬉しいですね」と話しました。



▲グラウンドで一生懸命凧をあげる子どもたち

「とうしじり飲酒運転撲滅」石川地区大会 わしんなよー 飲んだら乗らない 清ら心



▲あれ~!! 目が回る☆



▲飲酒運転者を懲らしめてやりなさい

「わしんなよー 飲んだら乗らない 清ら心」をテーマに12月21日、平成18年度年末年始の交通安全県民運動の一環として「とうしじり飲酒運転撲滅」石川地区地域大会がうるま市石川市民会館で開催されました。

県民の交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づける事により交通事故防止の徹底を図ることを目的に開催された大会では関係者挨拶が行われ、石川警察新里昇市署長は、「年末・年始交通安全県民運動では、飲酒運転の撲滅を最重要課題としており石川地区でも強化していく必要があります。飲んだら乗らないを一人ひとりが心がけ地域一帯となつて撲滅に取り組んでいきましょう。」と参加者に呼びかけました。また、メガネを掛けると泥酔状態を体験できる講演では、参加者がメガネを掛けたとたん千鳥足でまつすぐに歩くことも困難な状況になつており、酒の恐怖を肌で感じました。

感謝の無い



▲爆笑講演を行う玉城満氏

12月27日、恩納村農水産物販売センター「なかゆくい市場」（株式会社ONNA當山憲一社長）は、生産者の一年の疲れをいややす集いと題して『農家さんのなかゆくい』（感謝のつどい）を村コミュニティーセンターで開催しました。

感謝のつどいは二部構成で行われ、第一部玉城満氏（笑樂過激団座長）は、『お客様がよろこぶ野菜づくり』と題して講演を行い、ジョークを交えながらの話に会場からはひつきりなしに笑い声が響いていました。また、第二部照屋政雄氏（野村流古典音楽師範）は、『年末謝恩歌謡ショーケース』を行い、おんなの駅なかゆくい市場イメージ

ジソング「なかゆくい」など披露しました。

當山憲一社長は、「年間入客数が延べ人数25万人を数えるところとなり、これも農家の皆さんや関係者の方々のご指導ご支援によるものと感謝しております。今日は、皆さんの疲れを癒す集いになれば嬉しいです。」と挨拶を行いました。



▲多くの皆さんが講演を楽しみました

「夢実現に向けて」 恩納村で教育講演会



▲講演・演奏を行った島袋正雄氏

恩納小中学校学力向上対策委員会（我那覇宗信PTA会長）は11月28日、国指定重要無形文化財「組踊」技能保持者（人間国宝）である島袋正雄氏を講師に招き、講演会を行いました。

講演の中で島袋氏は「最近、小中学生の自殺が増えている。日本、沖縄の未来は子どもたちが担っていくのだから君たちは宝である。助け合い、譲り合い、我々も講演会を行いました。

翔君が花束を贈呈し、中学3年生の比屋根春花さんが「今日の講演で、我慢する事の大切さなど、いろんな事を学ぶことができました。努力にまさる天才はいない、努力すれば夢を実現できる、私達も夢や目標に向かい努力します。」とお礼を述べました。

恩納小中学校学力向上対策委員会（我那覇宗信PTA会長）は11月28日、国指定重要無形文化財「組踊」技能保持者（人間国宝）である島袋正雄氏を講師に招き、講演会を行いました。

講演の中で島袋氏は「最近、小中学生の自殺が増えている。日本、沖縄の未来は子どもたちが担っていくのだから君たちは宝である。助け合い、譲り合い、我々も講演会を行いました。

翔君が花束を贈呈し、中学3年生の比屋根春花さんが「今日の講演で、我慢する事の大切さなど、いろんな事を学ぶことができました。努力にまさる天才はいない、努力すれば夢を実現できる、私達も夢や目標に向かい努力します。」とお礼を述べました。

くらしの情報

NHK 学園障害学習通信講座受講者募集中

NHK 学園では趣味・教養から語学・資格まで幅広いジャンルの講座をご用意しています。通信講座ですのでマイペースで学べるのが魅力です。まずは、無料の案内書をご請求ください。

■講座

俳句、短歌、川柳、書道、ペン字、水彩画、絵手紙、写真、エッセイ、古文書、漢方・薬膳、経絡・ツボ健康法、ハングル、中国語、セルフ・カウンセリング、医療事務、簿記など（約200コース）

■受講期間 3ヶ月～1年（講座により異なります）

■受講申込 年中受付

■お問い合わせ・ご案内書ご請求先（案内書無料送呈）

NHK 学園 電話：042-572-3151（代表）

フリーダイヤル：0120-06-8881

（案内書請求のみ受付）

元気充電クラブ開講！！

広報12月号等を通して参加者を募集しました国保保健事業「元気充電クラブ」が、1月6日開講式を迎えました。「元気充電クラブ」は、筋力トレーニングマシンによる運動をとおしての運動習慣の形成と、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）にあたる肥満・高血圧・高脂血症等の症状をはじめ、生活習慣病の予防を目指します。3ヶ月間のペアーレ沖縄の専門スタッフのサポートを得て、自分の健康は『自分で作る・守る』を実感していただき、生活習慣の改善に繋げる教室です。開講式のこの日は保健師らによる健康講話に続き、体力測定が行われました。3ヶ月後、皆さんがどのくらい「元気」を「充電」できたか、楽しみです。



自然とふれあう親と子のつながり『親子キャンプで自然の中に春を探そう』

1 趣旨 マングローブや森の自然観察等の海外活動を通して、親と子のきづなを深めるとともに、森のじくみや大切さを学ぶ機会とする。

2 場所 沖縄県立石川少年自然の家

3 日時 平成19年3月3日（土）～4日（日）

4 日程

	9:00	9:15	9:30	11:00	11:30	12:30	15:30	16:00	18:00	22:00
3月1日 3日目 (土)	受付	開講式	テント設営	移動	昼食	マングローブと 野鳥観察	移動	入浴・夕食	クラフト& キャンプファイヤー	就寝
	ファンタジー	キャンプ場			億首川			ファンタジー		

	6:30	7:00	7:30	8:15	8:45	9:15	11:00	11:45	12:00
3月2日 4日目 (日)	起床	テント底上げ	朝食	テント撤収	登山の説明	石川岳登山 Aコース	プログラム 振り返り	閉会式	
	キャンプ場	ファンタジー	キャンプ場	大研	石川岳	大研	中央広場		

5 募集対象と定員及び費用

対象と定員：小学生以上の親子各20名 参加費用：1人／2000円

6 申込方法

電話で直接申し込んで下さい。

県立石川少年自然の家 TEL：964-3263 担当：座喜味

※申込期間：2月6日（火）～2月23日（金）まで

7 持ち物及び服装

①弁当（初日昼食） ②飲み物 ③着替え ④サブリュック

⑤洗面用具 ⑥筆記用具 ⑦寝袋 ⑧懐中電灯など

※自然観察に適した服装で参加すること。 ※双眼鏡をお持ちの方は持参して下さい。

恩納村社会福祉協議会への寄附

たいへんありがとうございました。

香典返し

松田 廣光（故 松田マツ）様	50,000円
宮城 秀子 様	200,000円
兵頭 一志 様	30,000円
故 玉代勢 末 様	50,000円

物品寄附

デイサービスセンター谷茶の丘
利用者・職員有志一同 様 車椅子1台

社会福祉法人恩納村社会福祉協議会

平成18年度結核予防複十字シール募金運動

結核予防複十字シール募金運動へのご協力ありがとうございました。

皆様からの募金は、全国各地で結核に対する知識の啓蒙と予防のための活動資金に使われます。

募 金 額

恩納村役場	68,010円
各 字	554,700円
恩 納 村 合計	622,710円

～税務署からのお知らせ～

確定申告相談会場は港区公民館です！

所得税、贈与税、個人事業者の消費税及び地方消費税の申告相談会場を名護税務署から港区公民館へ移設します。

名護税務署においては、下記の期間、確定申告の相談会場は庁舎内へ準備しておりませんのでご注意ください。

期 間 平成19年2月16日（金）から
平成19年3月15日（木）まで

相談時間 午前9時～午後4時まで（昼休みを除く）
※所得税、個人事業者の消費税の納付の際は、「安全・便利な振替納税」のご利用を！

インターネットで申告書を作成！
○国税庁ホームページの「所得税の確定申告書等作成コーナー」で申告書が作成できます。
【国税ホームページ】<http://www.nta.go.jp>

【お問合せ先】 Tel：0980(52)2700 名護税務署

恩納村教育委員会へ奨学金の寄附

たいへんありがとうございました。

香典返し

山城 真正 様
100,000円



恩納村教育委員会

放送大学平成19年4月入学生募集

放送大学はテレビ・ラジオで授業を行う通信制の大学です。様々な年代や職業の人達へのニーズに応える科目を約380ご用意しております。大学や大学院の授業科目を1科目から気軽に学べるチャンスです！この機会に放送大学で学んでみませんか？

●受付期間

・平成18年12月15日～平成19年2月15日まで
(本部必須)

●授業料（1単位当り）

学部 5,500円 大学院 11,000円
資料請求（無料）

【お問合せ先】

Tel：098-895-5952 Fax：098-895-5953

献体にご協力を

琉球大学でいご会は、医学教育に貢献するため、琉球大学医学部に「献体」することに賛同された方々の会員組織です。

「献体」とは、天寿を全うした後、自分の遺体を医学教育に役立てるため、大学へ無償で提供していただくことをいいます。献体がなければ医師等の養成ができません。沖縄県の医師確保と医学の進歩・発展のため、県民一人一人のご理解とご協力をお願いします。

なお、献体は、医学教育に役立った後、大学が火葬を執り行い、ご遺族にお引取りいただきますが、希望により大学構内の納骨堂でお預かりすることもできます。毎年慰霊祭を行ってご冥福を祈るとともに、ご尊名を「献体者の碑」に刻銘して永久に顕彰します。

お問い合わせ

琉球大学医学部学務課内
琉球大学でいご会事務局
電話：985-3331 内線：2137